

システムキッチン組立・設置業者様へのお願い

施工説明書(本体設置用)全工程および本書の ⑥ までの取り付けを実施してください。⑦以降は、水道工事店様へご依頼ください。その際、本書および施工説明書(本体設置用)を一緒にお渡しください。止水栓の取り付けまで行われる場合は、⑦ も行ってください。

TOTO

水道工事店さまへのお願い

本書の ⑦ (裏面)の内容を実施してください。

アルカリ7 ビルトインタイプ(イオン水生成器) TEK513B2型

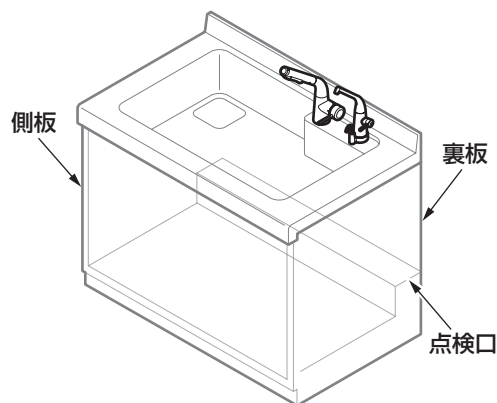
商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 シンクの形状

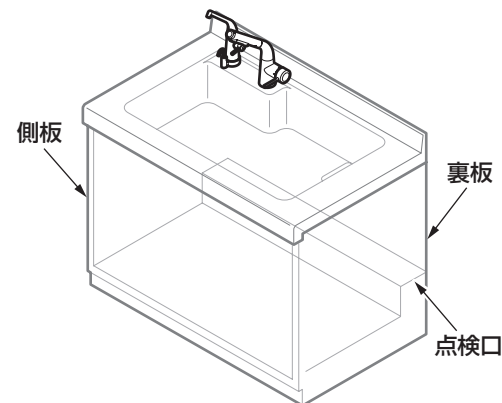
シンクの形状を確認してください。

すべり台シンク

<シンク左仕様>

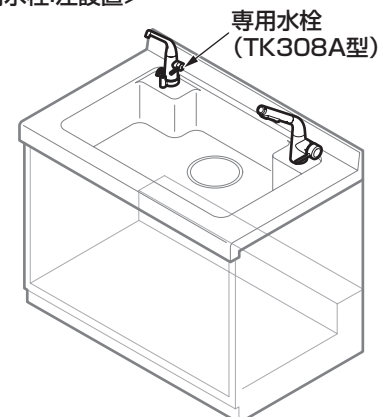


<シンク右仕様>

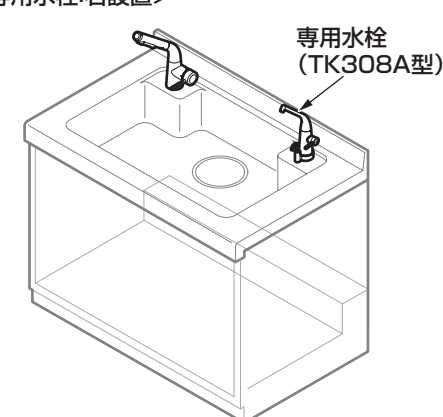


スマイルクリーンシンク、スペースアップシンク

<専用水栓:左設置>



<専用水栓:右設置>



1-1 配管の接続

●浄水器専用水栓との接続

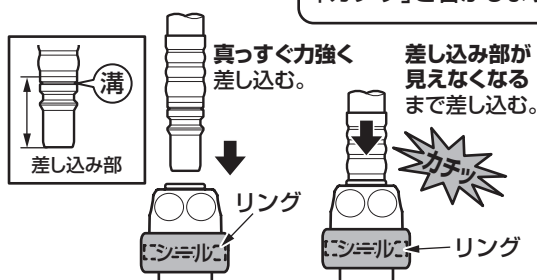
ホースを接続する前に、浄水器専用水栓に同梱の説明札の「**ホース接続方法**」を確認してから接続してください。

1. ホース先端の保護キャップを取り外して、**異物の付着がないことを確認する**。ホース先端のラベルの色を合わせて、ワンタッチプラグをワンタッチソケットに**差し込み部が見えなくなるまで確実に差し込む**。

確実に差し込まれていない場合、水漏れの原因となります。

- ・浄水器IN(黄緑)
- ・吐水(グレー)
- ・排水(ピンク)

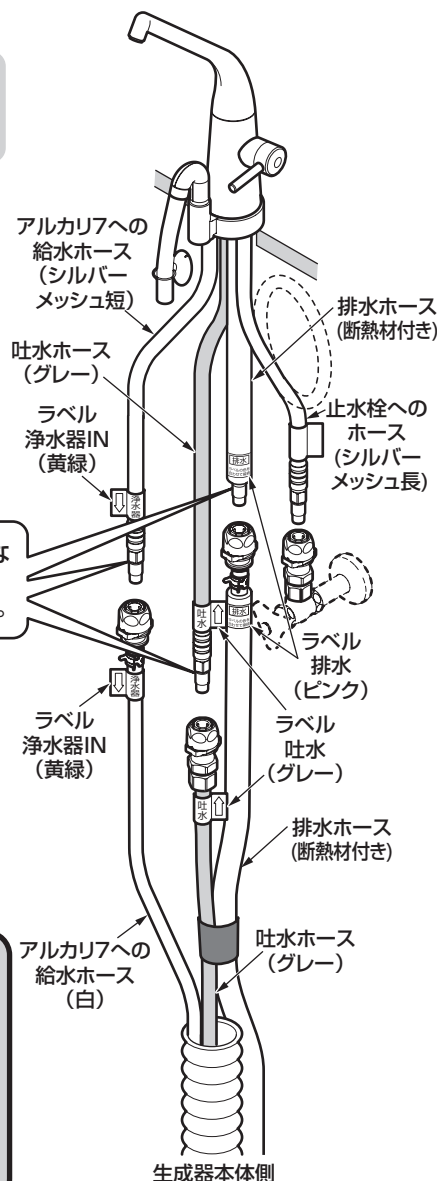
差し込み部が見えなくなるまで差し込む。
「カチッ」と音がします。



注意

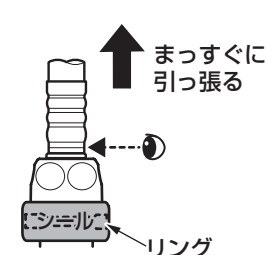
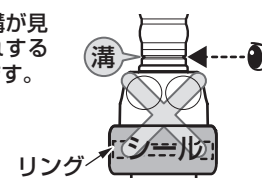
シールを貼ったままホースをワンタッチソケットに差し込んでください!!

- シールはリング（シールの下）を外さないために貼っています。
- リングを外して差し込むと、ホースがロックされずに水漏れによる財産被害のおそれがあります。



2. ホースをまっすぐに引っ張って水平から見て、**溝が見えないことを確認する**。

- 差し込み部の溝が見えれば、水漏れするおそれがあります。

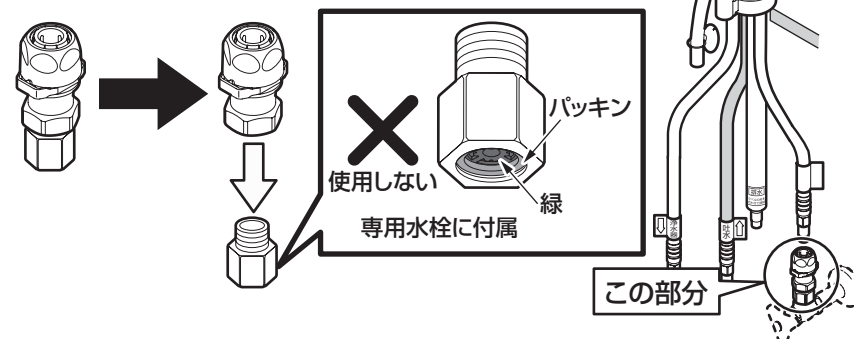


重要

施工後、万一ホースを外す場合は、浄水器専用水栓に同梱の説明札の「**ホースの取外方法**」・「**ホースの再接続**」を確認してから外してください。

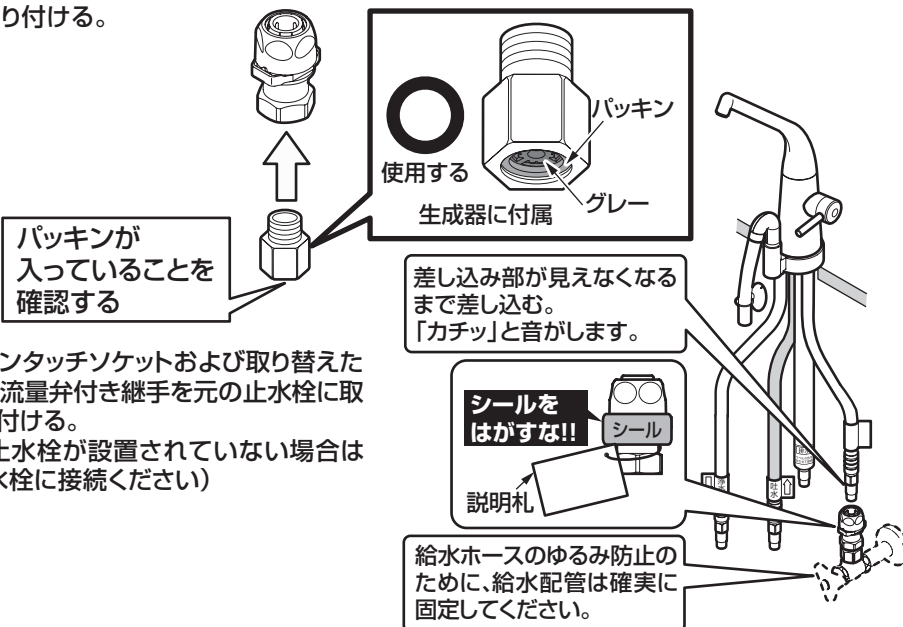
●定流量弁付き継手を交換する。

- ①浄水器水栓用止水栓部のワンタッチソケットおよび定流量弁付き継手を外す。
(止水栓は設置されていない場合があります)



1-2 配管の接続(つづき)

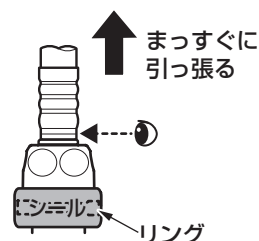
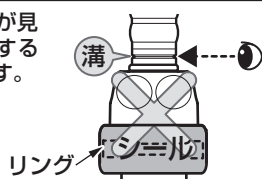
- ②生成器に同梱の定流量弁付き継手を取り付ける。



- ④ホースをまっすぐに引っ張って水平から見て、溝が見えないことを確認する。

- ⑤止水栓を開けて、接続部などから水漏れがないことを確認する。

- 差し込み部の溝が見えたと、水漏れするおそれがあります。



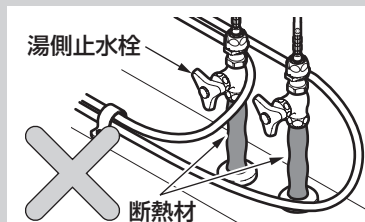
重要

施工後、万一ホースを外す場合は、浄水器専用水栓に同梱の説明札の「ホースの取外方法」・「ホースの再接続」を確認してから外してください。

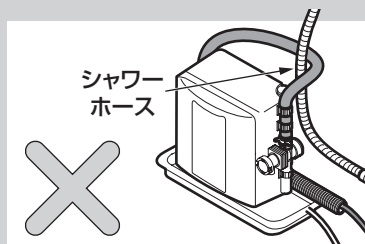
ホース施工上の注意点

- ④～⑤の中から該当する組み合わせを確認し、指示内容に従って、付属のクランプにて確実に固定してください。

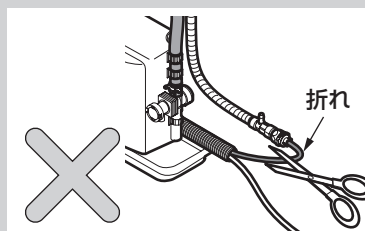
- 止水栓にホースが直接、当たらないようにしてください。
また、必ず断熱材を巻いてください。
熱でホースが損傷し、水漏れするおそれがあります。
止水栓に巻く断熱材は適当な長さに切ってください。



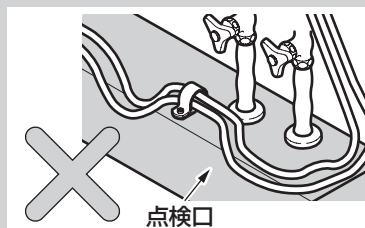
- シャワーホースに他のホースなどが当たらないようにしてください。
シャワーホースの出し入れが悪くなったり、シャワーホースとの干渉でホースが損傷し、水漏れするおそれがあります。



- ホースを切ったり、折り曲げたり、ねじったり、つぶしたりしないでください。
水漏れやpHが出にくくなったり、故障の原因になります。

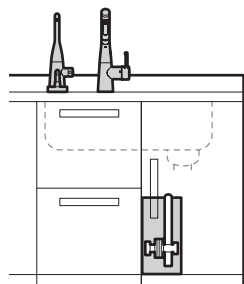


- ホースが点検口より手前に出ないようにしてください。
ホースが引き出しに引っ掛かり、抜けたり、水漏れやpHが出にくくなるおそれがあります。



すべり台シンクとの組み合わせ

片開き扉の場合

※図はシンク右仕様
シンク左仕様は左右対称に設置

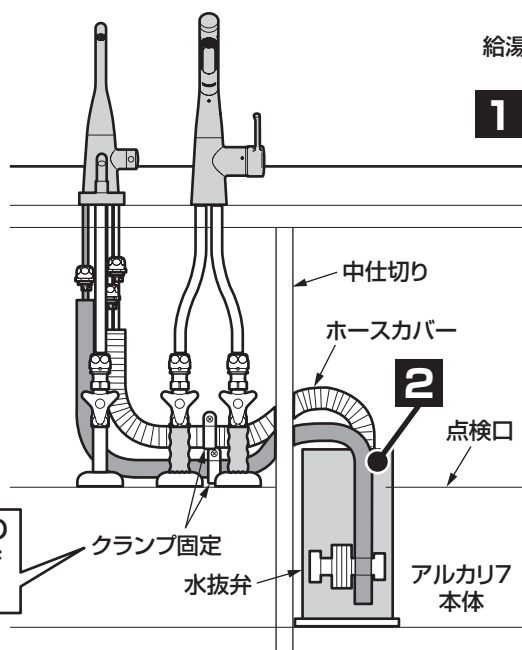
- 1 給水・給湯管に断熱材を巻く。
- 2 アルカリ7本体を水抜弁が正面に向くように設置する。
捨て水ホースを止水栓の裏側に通す。
吐水ホース・給水ホースをまとめた
ホースカバーをキャビネット裏板に沿
わせて通す。
- 3 捨て水ホースをクランプで固定する。
- 4 吐水ホース・給水ホースをまとめた
ホースカバーをクランプで固定する。

注意

下記の点に注意してホースをクランプで側板や裏板に固定してください。

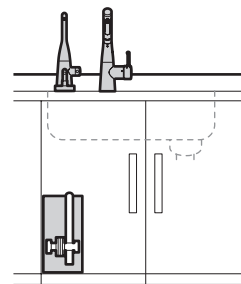
- 引き出しに挟まれない、当たらない
- 点検口より前に垂れない
- 給湯管に接触しない
- 無理にホースを曲げない

クランプはメイン水栓の給水管と給湯管の間で固定する



(注1) 必ず中仕切り側に設置してください。

両開き扉の場合

※図はシンク右仕様
シンク左仕様は左右対称に設置

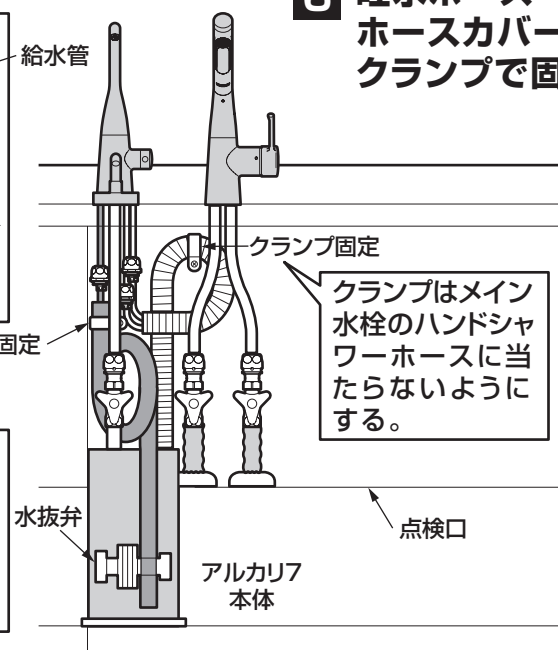
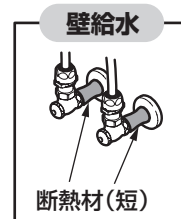
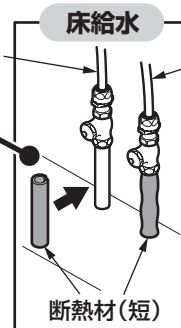
- 1 給水・給湯管に断熱材を巻く。
- 2 アルカリ7本体を水抜弁が正面に向くように設置する。
- 3 捨て水ホースを浄水器水栓止水栓の裏側に通す。
- 4 吐水ホース・給水ホースをまとめた
ホースカバーをキャビネット裏板に沿
わせて通す。
- 5 捨て水ホースを必要に応じて巻いて
クランプで固定する。
- 6 吐水ホース・給水ホースをまとめた
ホースカバーを必要に応じて巻いて
クランプで固定する。

注意

下記の点に注意してホースをクランプで側板や裏板に固定してください。

- 引き出しに挟まれない、当たらない
- 点検口より前に垂れない
- 給湯管に接触しない
- 無理にホースを曲げない

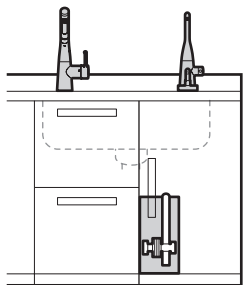
クランプはメイン水栓のハンドシャワーホースに当たらないようにする。



(注1) 必ず専用水栓のある側板側に設置してください。

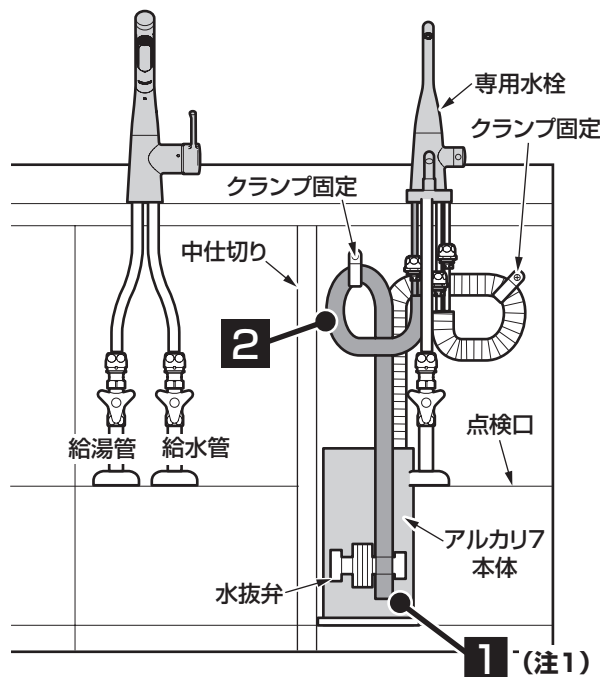
5 スマイルクリーンシンク、スペースアップシンクとの組み合わせ

片開き扉の場合



※図は専用水栓右設置の場合、左設置の場合は左右対称

- 1 アルカリ7本体を水抜弁が正面に向くように設置する。
- 2 捨て水ホース、ホースカバーを必要に応じて巻いてクランプで固定する。



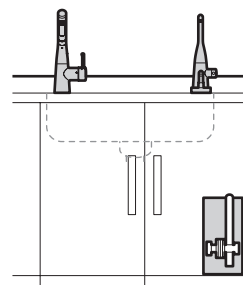
注意

下記の点に注意してホースをクランプで側板や裏板に固定してください。

- 引き出しに挟まれない、当たらない
- 点検口より前に垂れない
- 給湯管に接触しない
- 無理にホースを曲げない

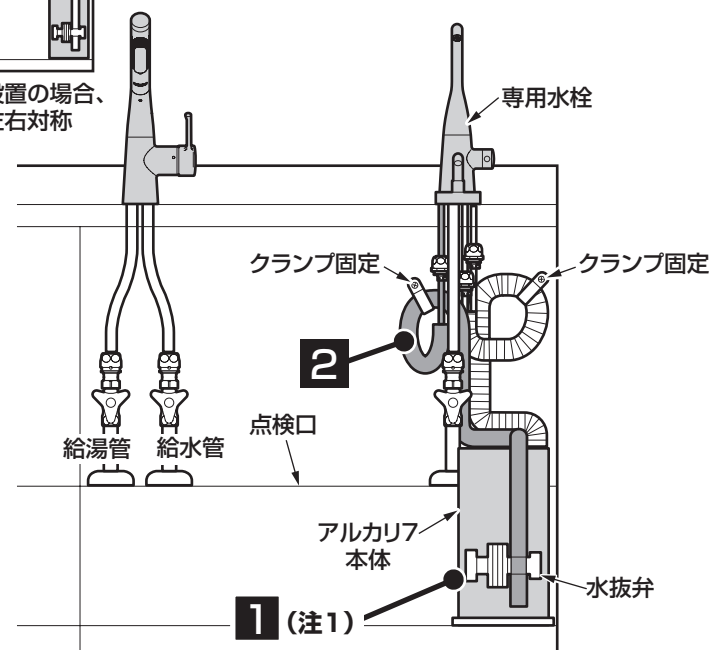
(注1) 必ず中仕切り側に設置してください。

両開き扉の場合



※図は専用水栓右設置の場合、左設置の場合は左右対称

- 1 アルカリ7本体を水抜弁が正面に向くように設置する。
- 2 捨て水ホース、ホースカバーを必要に応じて巻いてクランプで固定する。



注意

下記の点に注意してホースをクランプで側板や裏板に固定してください。

- 引き出しに挟まれない、当たらない
- 点検口より前に垂れない
- 給湯管に接触しない
- 無理にホースを曲げない

(注1) 必ず専用水栓側に設置してください。

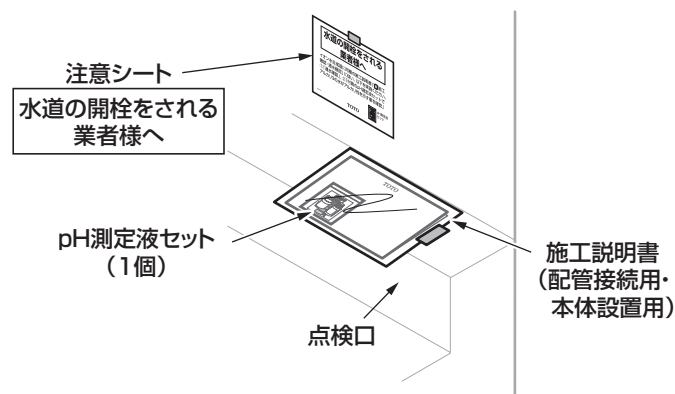
6

システムキッチン組立・設置業者様へのお願い

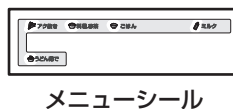
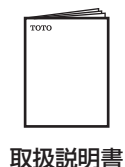
付属の「注意シート〈水道の開栓をされる業者様へ〉」は必ず裏板に貼ってください。また、取り付け完了後、本書および「施工説明書（本体設置用）」、「pH測定液セット（1個）」をあわせて袋に入れ、シンクキャビネットの点検口に貼り付けて、必ず水道工事店様にお渡しください。

注意

止水栓の取り付けをシステムキッチン組立・設置業者様が行われる場合は、「7 通水確認」も行ってください。



付属の下記部品は、必ずお客様にお渡しください。



※pH測定液セットは未使用品をお渡しください。

裏面へつづく

7-1

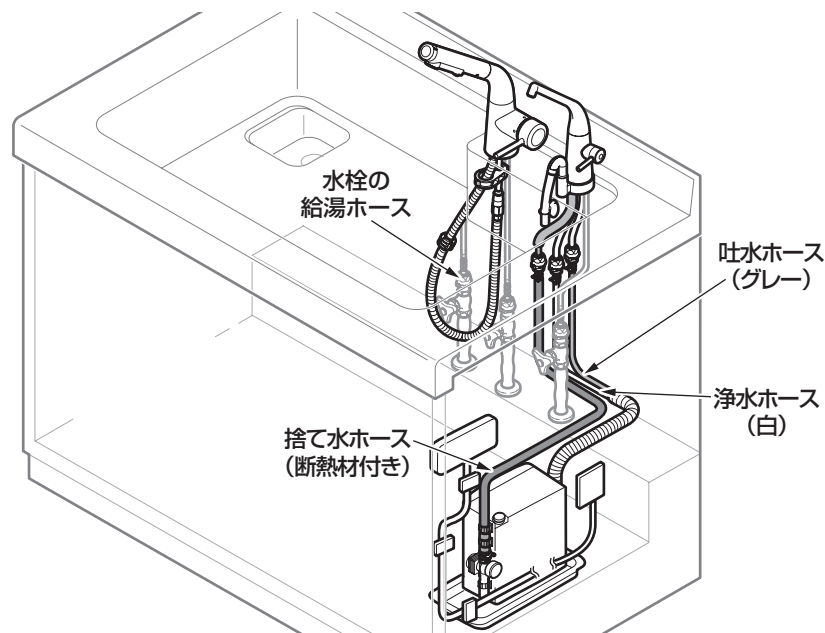
施工確認・通水確認

取り付けが完了したあと、次の方法で試運転を行ってください。

確認項目

1. ホースの折れがないことを確認する。

ホースの折れやつぶれなどがないことを確認してください。
また、水栓の給湯ホースと接触していないことを確認してください。



NG

NG

不具合対応

折れている。

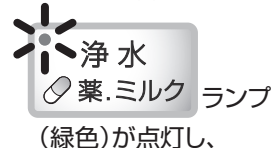
↳ ホースの折れを直してください。

給湯ホースと接触している。

↳ ホースが当たらないように調整してください。

2. 止水栓を開き、電源プラグをコンセントに差し込む。

モーター音がしたあと、

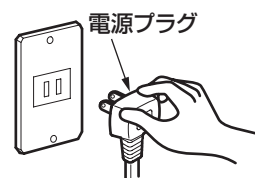


(緑色)が点灯し、



(赤色)が点滅します。

※加熱洗浄時刻を設定すると点滅は消えます。



OK 3. へ

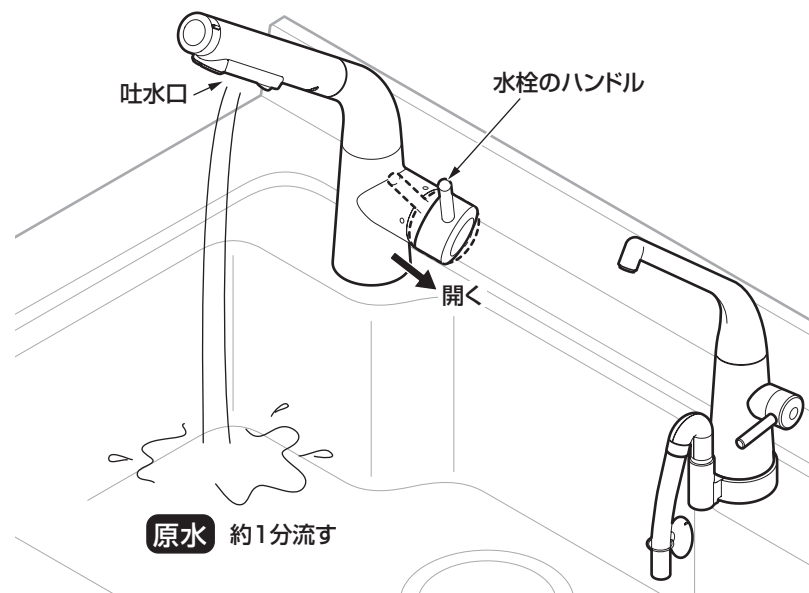
NG

作動しない。

- ↳ もう一度、電源プラグを抜き差ししてください。
- ↳ リモコンのコネクターの差し込みを確認してください。(2カ所)
- ↳ コンセントに電源が供給されているか確認してください。

3. 止水栓を開き、水栓のハンドルを全開にして、各部から水漏れがないか確認する。

大量のさびやごみが水道水に混入する場合があるため、濁りがなくなるまでしばらく原水を流してください。



OK 4. へ

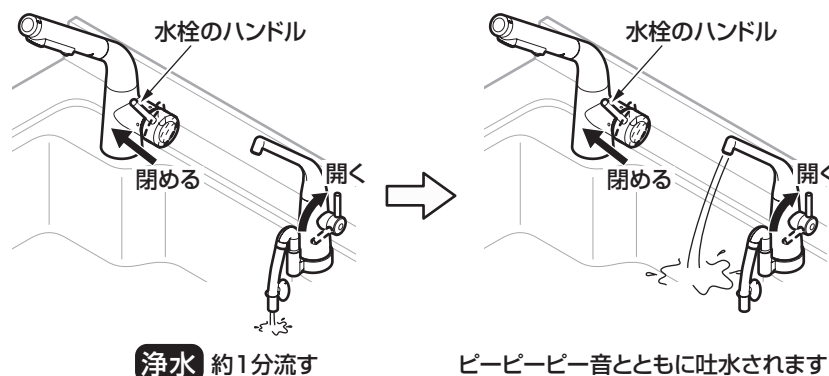
4. 水栓のハンドルを閉じて浄水ハンドルを全開にし、捨て水ホースに膨らみがないことを確認する。その後吐水口から吐水が始まることを確認する。

浄水ハンドルを全開にして通水すると、始めはピーピー音とともにアルカリ3ランプが点滅しながら約1分間捨て水されます。(全捨て水モード)

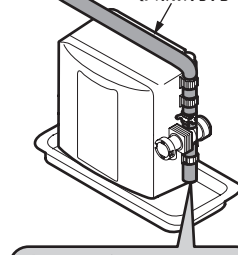
全捨て水モード時に捨て水ホースに膨らみがないことを確認してください。その後、ピーピー音とともに吐水口からも吐水が始まります。

通水中に各部から水漏れがないか確認してください。

ピーピー音と、浄水ランプが点灯すると使用可能です。



※膨らみがないことを確認
捨て水ホース
(断熱材付き)



全捨て水モードにしたいときは

全捨て水モードとは

酸性水ホースのみから水が流れ出ている(吐水口から水が出ていない)状態です。全捨て水モードになっていない場合は、次の作業を行ってください。

- ① 加熱洗浄 停止
赤色ランプ
を2秒間押して加熱洗浄設定モードにする。
(赤色ランプ点滅)
- ② 再度 加熱洗浄 停止
赤色ランプ
を押すと加熱洗浄モードになります。
(赤色ランプ点灯)
- ③ 加熱洗浄 停止
赤色ランプ
をもう一度押し、加熱洗浄モードを解除する。
(赤色ランプ消灯)
- ④ 浄水ハンドルを全開にし、全捨て水モードであることを確認する。

OK 5. へ

NG

膨らみがある。

↳ ホースが折れ曲がったり、つぶれていないか確認してください。

NG

酸性水スパウトから水が出ない。

↳ 捨て水ホースが折れ曲がったり、つぶれていないか確認してください。

NG

捨て水が完了しない。

↳ 水圧が低い
ですか？

水圧が0.07MPa
以下の地域では使
用できません。

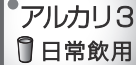
NG

吐水口から
水が全く出ない。

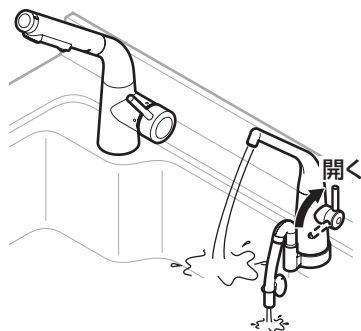
↳ 給水ホースと吐水
ホースを逆に接続
していませんか？

↳ 給水ホースが折れ
曲がったりしてい
ませんか？

5. アルカリモードへ切り替える。

( を押す。)

モーター音がしたあと、 ランプ(緑色)が点灯し、吐水口および酸性水ホースから水が出ます。



OK

6. pHの確認を行う。

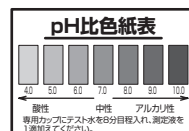
準備するもの pH測定液セット



カップ



pH測定液



pH色見本

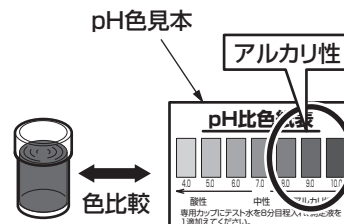
①  ランプ(緑色)が点灯していることを確認し、10秒間水を出したあと、カップの目盛りまで採水する。
※"ピーピー"と音になっている場合は採水しないでください。



② pH測定液を1滴入れる。



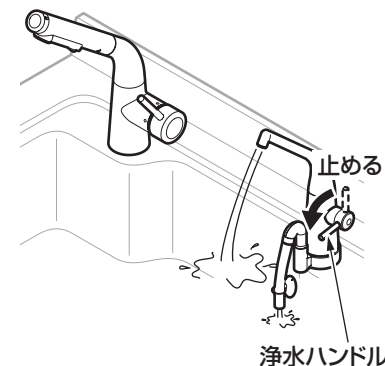
③ 明るいところでpH色見本と比較し、アルカリ性を示すことを確認する。



OK

7. 水漏れがないか確認する。

各部から水漏れがないことを確認して水を止めてください。



ハンドルを閉めてから水が止まるまでに時間がかかることがありますが、故障ではありません。

NG

NG

NG

作動しない。

- ➡ もう一度、「2.」からやり直してください。
- ➡ リモコンの接続の確認を確認してください。(2カ所)

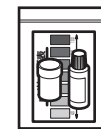
しか反応しない。

- ➡ リモコンの接続の差し込みを確認してください。(2カ所)

アルカリ性を示さない。

- ➡ ②「ホースの接続方法」に戻り、ホースの接続を確認してください。

付属の下記部品は、必ずお客様にお渡しください。

電気分解促進剤
(4g入り×3袋包)pH測定液セット
(お客様用)
(1個)

取扱説明書



保証書



メニューシール

※pH測定液セットは未使用品をお渡しください。